

「住まう喜びを感じるまち 南魚沼市」を考える

多世代の市民全員が輝き 健康で快適に暮らせ 若者の期待に応えられるまち

【問合せ】 U&I ときめき課 ☎773-6659

南魚沼市で輝くひと（第18回） 大竹竜徳さん、大津千奈美さん

今回は、市内出身で、4月から一般社団法人 南魚沼市まちづくり推進機構で働いている大竹竜徳さんと大津千奈美さんを紹介します。（以下敬称略）

Q 2人とも東京で生活したことがあるそうですが、改めて感じる南魚沼の魅力は？

A (大竹) 子育てをするなら南魚沼ですね。
(大津) のびのびと過ごせる自然があることと、人の温かさです。

Q まちづくり推進機構に入ったきっかけは？

A (大竹) 2人とも前職は婚礼関係の仕事で、もともと人口減少や未婚率の増加に危機意識を持っていました。解決策として婚活支援を行うことで、人と人をつなぐことがまちづくりにつながり、若い人が定住してくれると考えています。まちづくり推進機構では人と人のつながりを広げる活動をしていたので、入ることを決めました。

Q 今後の展望を教えてください。

A (大竹) 市内には高い技術を持った企業が多くありますが、その企業の情報が知られていないという課題があります。今以上に情報を発信して人と人をつなげ、何十年後も残る企業を増やして、人が集まる活気あるまちにしていければと思います。

(大津) 婚活支援などを通じて、自分の思いをうまく伝えられない若者をサポートし、若者同士の交流の活性化にもつなげたいです。



平成30年度のふるさと納税寄付金

平成30年度は、全国のみなさんから、約11億7,000万円の寄付額をいただきました。また、「おいしい米づくりを続けてください」「応援しています」などのたくさんのメッセージをいただきました。この寄付金は、南魚沼市がめざす将来像『自然・人・産業の和で築く安心のまち』の実現のため、大切に使用させていただきます。詳しい内容は、市報10月1日号「ふるさと納税特集」に掲載予定です。

若者対象の無料帰省バスを運行します

若者のUターン促進事業の一環として、8月9日(金)に東京都から南魚沼市への無料帰省バス(片道のみ)を運行します。
ぜひ、関東圏にお住いの家族や友人にお知らせください。

対象 南魚沼市への就職を検討している18～30歳までの若者

定員 38人 ※学生を優先

内容 移動中の車内で、市内企業や市の移住推進策などの説明を聞いた上で、アンケートに回答していただきます。

参加者には今後、市が行う交流会などの情報を提供予定です。

申込み 市ウェブサイト(「若者対象 無料帰省バス」で検索)または、右のQRコードからお申し込みください。

※詳細は、参加者に後日連絡します



おもてなしライナーでお迎え



申込みは
こちらから